

平成28年度学校評価アンケート結果

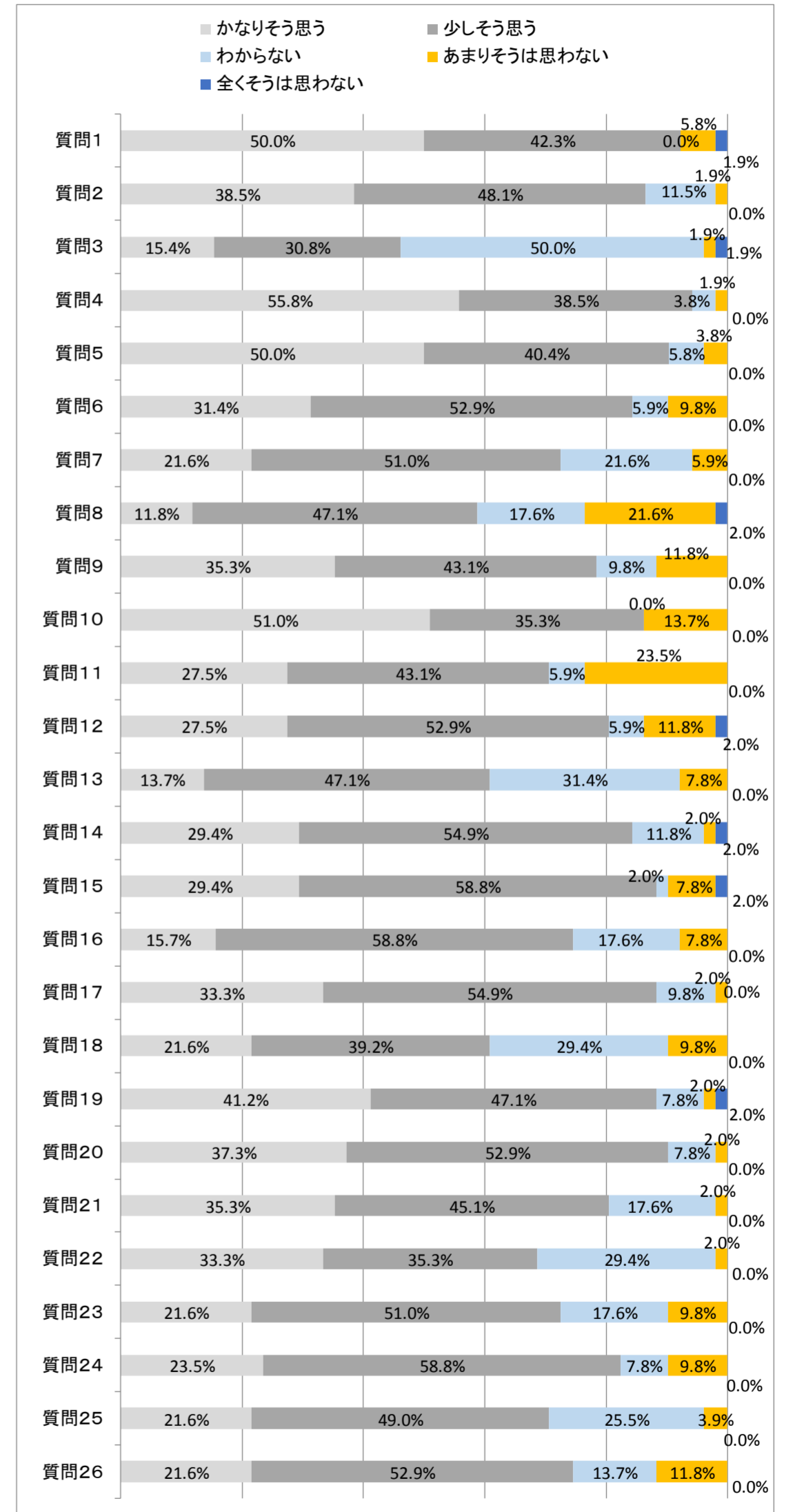
教職員

本年度の重点目標	1 基本的な生活習慣の確立	2 授業の規律確保と充実
	3 進路実現に必要な力の養成	4 防災体制の整備
	5 自律的な健康管理力の向上	6 美化・緑化の推進
	7 生徒会活動の充実	8 産業の複合化への対応と職業教育の充実

全員が回答

担当	重点目標	質問	具体的方策
総務部	・厳粛な式典の実施	1	古知野高校では、儀式的行事の意義を理解させ、式典時の身だしなみ指導を行うことができたか。
	・PTA活動の活発化	2	古知野高校では、PTA役員・理事とのコミュニケーションを図り、PTA主催行事を充実させることができたか。
	・同窓会の充実	3	古知野高校では、同窓会の在り方について検討し、同窓会総会の内容を検討することができたか。
	・防災意識の高揚	4	古知野高校では、防災訓練を充実させたり、マニュアルを見直し生徒の防災意識を高めることができたか。
	・学校広報活動の充実	5	古知野高校では、体験入学や見学会などを他分掌と協力して運営し、学校紹介を充実させることができたか。
教務部	・授業の規律確保	6	古知野高校では、授業の欠席、遅刻、課題の遅れなどに対し、きめ細かい対応をすることができたか。
	・充実した授業内容と学力向上	7	古知野高校では、各教科において授業展開を工夫するなど、基礎学力向上に向けた方策を検討することができたか。
		8	古知野高校では、授業参観などの機会を有効に活用し、授業力の向上につなげることができたか。
生徒指導部	・基本的な生活習慣の確立	9	古知野高校では、家庭との連絡を密にし安易な欠席・遅刻・早退を減らすなど基本的な生活習慣を確立することができたか。
	・身だしなみ、マナー、モラルの一層の向上	10	古知野高校では、しっかりと挨拶ができる雰囲気作り心掛け、挨拶指導を強化することができたか。
		11	古知野高校では、「見て見ぬふり」をしない、「その場で直させる」指導で異装防止指導ができたか。
		12	古知野高校では、校外巡視を行い校外でのマナー・モラルの向上を図ることができたか。
保健厚生部	・自律的な健康管理能力の育成	13	古知野高校では、保健室利用カードや自己見直しカードを活用することにより、自己の生活状況を振り返らせ基本的な生活習慣を身に付けさせることができたか。
		14	古知野高校では、学年・担任・教科担当との連携を図りながら生徒に対するカウンセリングに取り組むことができたか。
	・校内美化・緑化の推進	15	古知野高校では、清掃点検や分別指導を強化し、生活環境作りの役割を果たす経験を通して美化や緑化活動に対する意識を高揚させ、美化や緑化の推進を図ることができたか。

図書情報部	・読書指導の充実	16	古知野高校では、図書委員会を活性化すると共に、読書指導や読書感想文指導を充実させることにより、生徒の読書への関心を高めることができたか。
	・広報活動の充実	17	古知野高校では、「せんろ」の発行や新刊・推薦図書の紹介などの広報活動や、随時HPの更新をすることで有用な情報を提供することができたか。
	・視聴覚機器の活用	18	古知野高校では、視聴覚機器の活用を図ることができたか。
進路指導部	・生徒それぞれの自己実現に向けたキャリア教育の充実	19	古知野高校では、学年会との連携を図り、情報交換を充実させせることができたか。
		20	古知野高校では、生徒の目線に立った校内ガイダンス、外部講師による講話等を充実させることができたか。
	・進路実現に向けた力の養成	21	古知野高校では、面接指導・作文小論文指導を充実させ、進路実現に向けた指導を実践できたか。
特別活動部	・生徒会活動の充実	22	古知野高校では、個に応じた進路相談を行うために個別進路相談を充実させ、精選した進路情報を提供することができたか。
		23	古知野高校では、早朝学習会、補習など各教科、学年、分掌と連携した指導を行い、進路実現に向けた力の養成を行うことができたか。
	・部活動の活性化	24	古知野高校では、各委員会を充実させ、創意工夫により生徒会行事が生徒にとって魅力あるものになったか。
		25	古知野高校では、部顧問会議、部長会議を充実させ、HRとの連絡調整をスムーズに行うことができたか。
		26	古知野高校では、部活動等の結果を生徒・職員に伝えるなど広報活動を充実させ、生徒の意欲を喚起することができたか。



所属する学年に関する質問のみ回答

第1学年	・基本的な生活習慣の確立	27	第1学年教員のみ	第1学年では、家庭と連携を取り、学年全体できめ細かな欠席・遅刻指導に取り組み、欠席や遅刻を減らすことができたか。
	・基礎学力の向上	28		第1学年では、学年集会を効果的に開き、授業規律を守らせ落ち着いた学習環境を確保すると共に基礎学力の定着を図ることができたか。
	・部活動の活性化	29		第1学年では、学年全体に声をかけ、部活動に積極的に参加させることができたか。

第2学年	・進路実現への準備・活動	30	第2学年教員のみ	第2学年では、授業規律の維持や高校生らしい身だしなみについて自ら正し、強く生きる力と自ら学ぶ力を養うことができたか。
	・部活動・行事の充実	31		第2学年では、行事における事前指導・事前学習を効果的に行うなど充実した取り組みを行わせ、はじめのある生徒を育成することができたか。
	・社会性を養う	32		第2学年では、リーダー養成研修を開き、修学旅行・就業体験等学校行事への取り組みを充実させることができたか。

第3学年	・進路指導の充実	33	第3学年教員のみ	第3学年では、個人面接、進路LT等を通して、生徒に明確な進路目標を持たせ、進路に対する意識を向上させることができたか。
		34		第3学年では、個人面談、面接指導を効果的にを行い、進路決定に向けて生徒一人一人に適したきめ細かな進路指導を実施し力をつけさせることができたか。
	35	第3学年では、後輩の模範となるよう自覚させ、文化祭・体育祭などの学校行事に取り組みさせることができたか。		
	36	第3学年では、コミュニケーション能力の向上に取り組むことができたか。		

所属する学科に関する質問のみ回答

商業・情報処理科	・新教育課程における各科目の研究	37	商業・情報処理科	商業・情報処理科では、計画的に報告会や商業科会を開催して、各部会や研究会からの情報共有を図ると共に、商業・情報処理の小委員会にて研究を行うことができたか。
	・各コースの特色にあった授業展開	38		商業・情報処理科では、委員会、商業科会において特色ある授業展開を研究すると共に実践することができたか。
	・専門的知識の習得と資格取得	39		商業・情報処理科では、学習意欲を向上させ、各種検定の取得に向けた取り組みができたか。
	・商業科・情報処理科の広報宣伝	40		商業・情報処理科では、パンフレットを作成し、体験入学等における広報活動を組織的に行うことができたか。

生活文化科	・専門的な知識や技術の習得と資格の取得	41	生活文化科教員のみ	生活文化科では、外部講師の活用や多様化した個に応じた指導を効果的にを行い、知識や技術を定着させることができたか。
		42		生活文化科では、各種の資格取得やコンクール応募に対し意識を高め、意欲的に挑戦させることができたか。
	43	生活文化科では、学科行事等を通して社会性を高めることができたか。		
	44	生活文化科では、家庭クラブの活動に参加することで、指導力やコミュニケーション能力の育成を図ることができたか。		

福祉科	・学科の特色を活かした進路実現	45	福祉科教員のみ	福祉科では、きめ細かな個別指導を行い、進路に対する意識付けを行うと同時に情報提供や面接指導の充実を図ることができたか。
	・介護福祉士国家試験合格に向けた新教育課程における学習指導の充実	46		福祉科では、校内・校外模試や補習を効果的に活用し、生徒の理解度・特性に応じた丁寧で充実した国家試験対策に努めることができたか。

質問	47	所属する学年を回答して下さい。 1=1学年 2=2学年 3=3学年
	48	所属する学科を回答して下さい。 1=商業・情報処理科 2=生活文化科 3=福祉科

